

## 2026 年度 事業計画

軽種馬の資質の向上並びに軽種馬の生産・育成者の経営基盤の安定、強化を図り、競馬の安定的な発展を通じ、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とし、以下の事業を積極的に推進する。

### 事業内容

#### (1) 軽種馬の育成調教技術の改善・普及

軽種馬の育成調教技術の改善・普及を図るため、軽種馬生産・育成者等を対象に講演会・講習会を開催するとともに、技術普及誌（BTCニュース）を発行し、育成調教技術向上のための情報を提供することにより、生産地の基幹産業である軽種馬の生産・育成業の活性化を図り、地域社会の発展に寄与する。

#### 実施計画の概要

育成調教技術の講演会・講習会については、軽種馬に関する生産・育成分野の専門家を講師に招き、生産・育成技術の向上等に関する内容を中心に、全国の生産・育成地域で開催する。

また、既に育成調教業務に携わっている者を対象に、騎乗技術のレベルアップと知識の習得を図るため、育成調教技術者短期講習会を開催する。

技術普及誌については、年4回発行し、軽種馬の生産・育成者、競馬関係者、官公署、大学等に頒布のほか、ホームページにも掲載し、育成調教技術向上のための情報提供を行う。

#### (2) 軽種馬の育成調教技術者の養成

軽種馬の生産地等において、育成調教技術者として就労を希望する者に、馬に関する体系的な技術・知識を習得させ、育成調教業務の技術的中核となる人材を養成し、就労の支援を行うことにより軽種馬の生産・育成者の経営基盤の安定、強化を図る。

## 実施計画の概要

- ①研修内容：実 技      基本馬術、走路騎乗、馬取扱い・調教技術等  
学 科      一般馬学、飼養管理等  
その他      牧場実習等
- ②募集人員：27名程度
- ③研修期間：1年間（4月～翌年の4月まで）で全寮制

### (3) 共同利用に供する軽種馬育成調教施設の運営・管理及び貸与

日高育成総合施設軽種馬育成調教場を不特定多数の軽種馬生産・育成者に共同利用のために提供し、その利用を通じ、軽種馬の資質の向上とともに経営基盤の安定、強化を図り、生産地の活性化に寄与する。

## 実施計画の概要

- ①育成調教施設を良好な状態で貸与するため、馬場の保守や調教中の事故防止のための調教監視、法令上必要とされている設備等の点検・検査を定期的の実施するとともに、利用者がより良い調教効果を得られるよう、施設の万全な保全及び保守に努め、適正かつ効率的な運営管理を行う。
- ②育成調教場を利用する若馬を対象とした日常診療や検査等を通じて得られたデータを活用し、利用者へ育成調教のアドバイスを行う。
- ③特定資産取得・改良資金を利用して、施設保守に必要な作業機械の更新等を行い、調教場のより安全な管理に取り組む。